

知事記者会見の概要

日 時：令和3年3月20日(土) 15:32～15:41

場 所：502会議室

出席者：知事、防災くらし安心部長、健康福祉部長、医療統括監、
広報広聴推進課長

出席記者：12名、テレビカメラ6台

1 記者会見の概要

広報広聴推進課長開会の後、知事から1件の発表があった。

その後、フリー質問があり、知事が答えて閉会した。

2 質疑応答の項目

発表事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応について

フリー質問

- (1) 発表事項に関連して

<幹事社：読売・日経・YTS>

☆報告事項

知事

新型コロナウイルス感染症への対応について申し上げます。

県民の皆様も御案内のように、宮城県で感染が再拡大しておりまして、18日には、宮城県と仙台市で独自の緊急事態宣言が出されました。昨日も100人の新規感染者が確認されたところであります。

さらに、変異ウイルスの感染者が、福島県、新潟県、宮城県で確認されておりますので、いつ山形県で発生してもおかしくない、そういう状況だと捉えております。

県内では、2月中旬以降、3月7日までは感染状況は落ち着いた状況となっておりますが、3月8日から再び感染者が確認されるようになりまして、特に一昨日、3月18日は11人、昨日は18人、そして本日は21人となりまして、2桁の日が3日間連続しております。12月の第2波を超えるスピードで急激に感染者が増加していることに、大変な危機感を覚えています。

県としましては、県内の医療現場のひっ迫を招かないよう、積極的疫学調査をしっかりと進め、感染拡大の阻止に全力を挙げてまいります。

ここで県民の皆様、事業者の皆様に改めて私から感染防止の取組みについて4点お願いをいたします。

1点目は、「感染が多い地域との往来について」であります。

最近の感染事例では、宮城県との往来に起因すると推定される事例が多くみられますので、4月11日まで、宮城県との往来は可能な限り控えてください。

3月21日まで、政府の緊急事態宣言の対象区域（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）との不要不急の往来は控えてください。21日というのは明日なんですけれども、その緊急事態宣言解除後も安全とは限りません。解除後もこれらの地域との往来は、当面の間、慎重にしてください。

それから、感染の再上昇の動きがある沖縄県との往来は、十分に注意をしてください。なお、いずれも通勤通学や入学、就職などのための往来は除きます。

それから、テレワークやオンラインを積極的に活用してください。

往来が必要な場合でも、訪問先では、基本的な感染防止対策である「新しい生活様式」を徹底し、会食は控えてください。

なお、宮城県との往来に関しては、交通事業者等と協力して感染防止の注意喚起を早急に実施できるよう調整しているところであります。

2点目に行きますが、「年度末・年度始め等における会食について」申し上げます。

歓送迎会、飲食を伴う謝恩会や花見及びこれに類するものにつきましては、次の感染防止の取組みの徹底が図られない場合は、会食を控えてください。

〔感染防止の取組み〕

- ・ 普段一緒にいる人と、少人数・短時間で
- ・ 会場は、業種別ガイドラインを遵守している施設で
- ・ 会話の際はマスクを着用する
- ・ 体調が悪い人は参加しない
- ・ なるべく弁当やテイクアウトを活用

3点目にまいりますが、「高齢者や持病のある方等の感染防止について」であります。

山形市内の介護事業所で新たなクラスターが発生しております。高齢者や持病のある方及びその御家族、また、介護施設など普段高齢者と接する機会が多い方は、会食をできる限り控えてください。

4点目は、「基本的な感染防止対策について」であります。

県民の皆様には、感染のリスクが常に身の回りにあるんだという意識を持っていただき、こまめな手洗いや正しいマスクの着用、消毒、適切な換気、身体的な距離の確保、3つの密を避けるなど、基本的な感染防止対策である「新しい生活様式」の徹底をお願いいたします。

山形市内では、接待を伴う飲食店でクラスターが発生しております。事業者の皆様には、従業員の健康管理をはじめ、改めて「業種別の感染拡大予防ガイドライン」遵守を徹底するようお願いいたします。

発熱など体調がすぐれない時は、御本人はもちろん、周囲の方の健康を守るためにも、外出を控え、最寄りの医療機関に電話で相談してください。職場でも、早めの受診を促してください。以上であります。

現在、幸いにも重症者の方は出ておりませんが、病床占有率が上昇しております。通常の医療ができなくなる事態を招かないよう、県民の皆様には、改めてこうした感染防止対策をしっかりと徹底していただきますようよろしくをお願いいたします。

私からは以上です。

☆フリー質問

記者

読売新聞の田中と申します。よろしくお願ひします。お話の中でですね、交通事業者と感染防止のため調整するというようなお話がありましたけど、これは例えば検温とかですね、どういうことを想定されているかと。

知事

そうですね、注意喚起ということで考えておりますので、今、具体的にどういうことを

するかということを調整中であります。

記者

ありがとうございます。あとですね、先般ですね、レベル4からレベル3に引下げという措置をされたと思うんですけど、今後ですね、感染者が増えてですね、またレベルの引上げとかですね、そういう状況というものもやっぱり、もちろん検討というか、されているような。

知事

そうですね、今、重症者が0人という状況でありますので、かろうじてですね、レベル3にしておりますけれども、もう感染経路不明者が結構出ておりますので、大変懸念をしております。

これからの新規感染者がどのように増加していくとかですね、それから重症者が発生すると言いますか、重症者が出るというようなことも総合的に考えながらレベルを上げるかどうかという判断をしていきたいというふうに思っています。